

令和6年度 第1回 定例記者会見市長挨拶

令和6年5月22日

記者の皆様におかれましては、お忙しい中 定例記者会見にご出席をいただき、誠にありがとうございます。

また 日頃から、報道各社の皆様方には、市政に対しご協力を賜り、改めて厚く御礼申し上げます。

私にとって本年度は、就任3年度目を迎える年でもあります。わたくし自身の目標や公約の実現に向け、さらに 全力を尽くして取り組んでまいります。

さて、6月議会定例会は、会期を5月28日から6月14日までの18日間の予定で開催いたします。

本定例会に提出する案件は、補正予算案件が2件、条例案件が2件、契約案件が1件、財産案件が1件、人事案件が6件、専決処分の承認案件が4件の 計16件であります。

また、報告案件といたしまして、令和5年度予算の繰り越し関係9件をご報告させていただきます。

今回の補正予算（案）の特徴の一つとして、香取市におけるフィルムコミッション事業の推進強化のため、新たに地域おこし協力隊2名を採用する経費のほか、全国フィルムコミッション連絡協議会賛助会員の有限会社グッディジャパン チーフロケーションマネージャーである頓所直亮（とんしょ なおあき）氏を5月20日に政策アドバイザーに任命しました。

また、重層的支援体制の構築について、相談件数の増加等に対応するため、県及び県内7市と共同で生成AIを活用した音声マイニングシステムを導入します。

なお、詳細につきましては、この後、担当部長より ご説明させていただきます。

次に、今後開催する主なイベントでは、千葉県誕生150周年記念事業として、6月1日から16日まで「香取・アート・タイム」を開催します。歴史的建造物である与倉屋土蔵や佐原三菱館の会場と現代アートを融合させた初めてのアート展となります。

また、6月3日の「測量の日」にちなみ、6月22日に郷土の偉人「伊能忠敬」翁の功績を称え、香取市地籍調査協会と共催で「香取市測量の日」イベントを「みんなの賑わい交流拠点コンパス」で開催いたします。会場には、伊能忠敬翁使用の望遠鏡を製作した「岩橋善兵衛」の出身地である大阪府貝塚市と、伊能忠敬翁と親交を結んだ「間宮林蔵」の出

身地であるつくばみらい市を紹介するブースも設置します。

また、このイベントを記念し、かとりインフラカード第2弾「伊能忠敬旧宅」を限定配布します。

詳細とその他のイベントについては、この後、担当課よりご説明いたします。

私からは、以上となります。

本日は、よろしくお願いいたします。